

最高の性能を維持し、機器の寿命を延ばす

CrossLab 点検サービス





Agilent CrossLab 点検サービスによって、 ダウンタイムを減らし、コストを削減できます

ご存知のとおり、機器の障害は非常に重大な問題であり、時間、サンプル、作業、コスト的な損失を発生させるだけでなく、ラボの運営スケジュールにも悪影響をもたらします。これにより生産性が低下し、重要なデッドラインを守れなくなり、ラボの信頼性が損なわれる可能性すらあります。

しかし、ご存じでしょうか。Agilent CrossLab 点検サービスを利用すれば、年間の修理コストを平均で 31 % 削減できます。また、年間の修理回数を平均で 24 %、機器のダウンタイムを平均で 2.4 日低減できます。*



定期メンテナンスサービスを導入すれば、ラボ全体の運用を次のように改善できます。

- 機器の稼働時間をコントロールしやすくなる
- 高額な予定外のダウンタイムや修理を減らして、コストを削減できる
- 感度と精度を上げて、結果の真度を上げることができる
- 規制項目への準拠や、品質保証標準への対応が可能になる
- 機器の寿命を延ばすことができる

* 第三者機関がアジレント機器と他社製機器の修理依頼 38,000 件以上を対象に実施した 5 年間にわたる調査に基づく。

最高の信頼性で機器を使用できます

アジレントは、ライフサイエンス、診断、応用化学アプリケーション向けの高精度な分析機器とゲノミクス機器で業界をリードしています。そのため、精密にチューニングされたあらゆる機器が最大限の性能で稼働し、信頼性の高い結果を提供するという安心感が得られます。

しかし、定期的な点検プログラムがなければ、機器を安心して使い続けることはできません。

トラブルが発生する前に、機器の部品と消耗品を確認し、定期的に交換しておけば、二重のメリットがあります。まず、高額な修理が不要となります。また、安全な操作と、高い精度と信頼性を同時に実現できます。

システムの停止や、ラボの生産性の低下につながりうる問題を常に見つけて防止するには、トレーニングと経験の両方が必要です。このため、Agilent CrossLab 点検サービスは、熟練した認定サービスエンジニアが実施しています。

定期的に点検を実施することは、システムを最高の使用条件で維持するための、コスト効率の高い方法です。すべての Agilent CrossLab 点検サービスには、エンジニアの派遣費用、作業費用、点検時交換部品代が含まれるため、工場推奨のシステムメンテナンスをすべて固定価格で実施することができます。

エンジニアの業務内容:

- 工場推奨のプロトコルに従い、クリーニング、調整、注油、検査を実施する
- 定期メンテナンスサービス手順で定義されたチェックリストに従い、全世界で一貫したサービスを提供する
- すべての部品と消耗品を、アジレントの純正品と交換する
- 事前にメンテナンスを計画することで、ダウンタイムを最小限に抑えてラボの運営への影響を軽減する

Smart Alerts により、メンテナンス時の憶測に基づく作業が不要になります

カレンダーに頼った消耗品の交換やメンテナンスの作業は、もう終わりにしましょう。アジレントの Smart Alerts ソフトウェアは多数のアジレント機器に対応しており、実際のデータに基づいて確かな判断を下すことができます。

アジレントの機器評価の経験を反映して開発された Smart Alerts ソフトウェアには、ラボ全体の機器使用をモニタリングし、推奨事項をタイムリーに送信する機能があります。これにより、機器の性能を維持し、予定外のダウンタイムを最小限に抑えることができます。

「記録を確認したところ、障害が発生したすべての機器で、最近は点検が行われていませんでした」

－ コントラクトテストラボ



アジレントの 50 年以上の経験をお客様のラボで活用してください

アジレントは、機器の最高標準の製造および管理について、50 年以上の経験があります。この実績を、お客様のシステムでもぜひご活用ください。

Agilent CrossLab 点検サービスを利用すれば、機器の故障を最大 25 % 低減し、最大限の性能でラボを運用できます。詳細については、www.agilent.com/chem/preventive-maintenance をご覧ください。

Agilent CrossLab 点検サービスの最適なプランをお選びください

Agilent CrossLab 点検サービスは、分析ラボの LC、GC、MS システムにも、ゲノミクスラボの DNA/RNA サンプルの QC、qPCR、マイクロアレイシステムにもご利用いただけます。必要な定期メンテナンスサービスの頻度と種類は、さまざまな要素によって変わります。このため、機器の種類、使用年数、使用状況、アプリケーションの分析時間、規制要件などの要素に応じたサービスオプションをご用意しています。



Agilent 定期メンテナンス

このサービスは、システムの性能を最適化するため、事前定義したメンテナンス手順書とチェックリストに従います。内容は次のとおりです。

- システムの検査とクリーニング
- 特定の消耗部品の事前交換
- 設計規格と CrossLab の経験に基づき、システムのニーズに合わせて調整されたサービス

Agilent 拡張メンテナンス

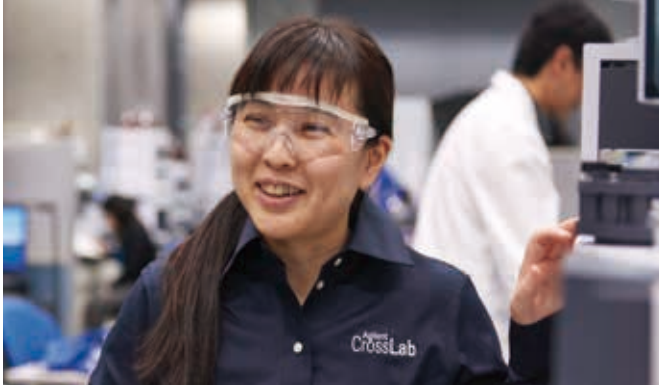
このサービスは、ヘッドスペースサンプリャが付属した GC システムや、強い溶媒を使用したり使用条件が厳しかったりする LC システムに最適で、保護レベルが非常に高いものです。標準点検のすべての内容に加えて、次の内容が含まれます。

- GC ヘッドスペースサンプリャと LC システムのサンプル流路内の、多数の部品交換 (GC/MS システムまたは LC/MS システムの一部であるヘッドスペース GC、または LC が含まれます)

分子生物学ラボ向けの点検サービス

分子生物学ラボは、固有の複雑な課題を抱えています。アジレントのゴールド定期メンテナンスサービスをご利用いただくと、次の点で機器の性能を最大化できます。

- サンプルの品質評価 (バイオアナライザ、TapeStation)
- 処理 (SureCycler、AriaMx、Magnis)
- スループット (Scanner C や SureScan といった DNA/RNA のプロファイリング技術)



質量分析計システムの Agilent 簡易メンテナンス

通常より厳しい使用条件や、特定のサンプルタイプの場合は、毎年のメンテナンス以外に、次のような簡易メンテナンスが必要となる場合があります。簡易メンテナンス内容:

- 質量分析計システムの検査
- 真空システムの確認
- ポンプオイルの交換

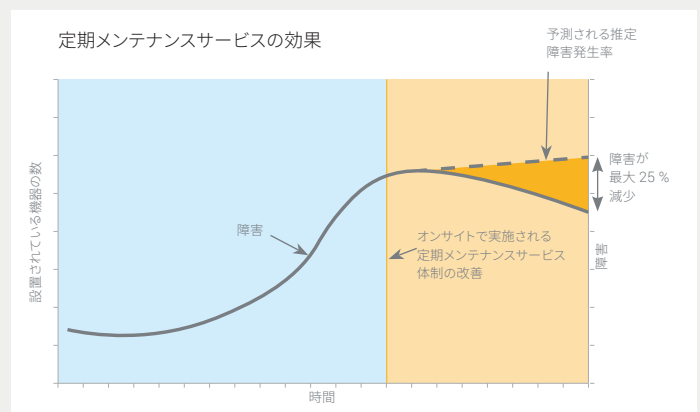
質量分析計イオン源クリーニング

質量分析計のイオン源をきちんとクリーニングすれば、システムの感度が回復します。

定期メンテナンスサービス: ラボの生産性向上に有効な投資

アジレントが世界中のシステムデータを使って実施した研究によると、ラボの規模が拡大し、新しい機器が増えるにしたがって、障害発生率が上がっています。それはなぜか?ほとんどの最新機器で、使用開始から1~2年以内に障害が多く発生するためです。この障害発生率は、機器の使用年数が増えるにつれて落ちていきますが、

調査の結果、ラボが点検サービスプログラムを実施していれば、すべてのシステムで障害発生率が最大25%低下することがわかっています。



* 第三者機関がアジレント機器と他社製機器の修理依頼 38,000 件以上を対象に実施した 5 年間にわたる調査に基づく。

CrossLab は「見えない価値」を「目に見える成果」へ

サービス、消耗品、リソース管理から構成される Agilent CrossLab は、ラボの効率の向上、運用の最適化、稼働時間の延長、ユーザースキルの開発を支援します。

また、ワークフロー、ラボ解析、コンプライアンス、在庫管理、移設サービスを含めた資産管理のためのコンサルティングも実施しています。

アジレント機器と一部の他社機器に関する CrossLab サポートと、優れた成果へと導くアジレントの具体的な活動を以下のサイトでご覧いただけます。

www.agilent.com/chem/crosslabstories

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2018
Printed in Japan, October 25, 2018
5990-4185JAJP